



ハレバレパレット丘の上の音楽会(6/23)

議会だより

孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名)

- P2 第2回定例会詳細
- P3～ 一般質問
- P6 第5回・第6回臨時会、北海道町村議会議長会表彰
- P7 全道町村議会議員研修会/町内所管事務調査/議会のうごき
- P8 わたしの一言、あとがき

第2回

定例会

6月12日

第2回定例会は、6月12日から2日間の会期をもって開催しました。議長の行動報告と町長の主要な動静について報告を受けた後、3名の議員が一般質問を行い、町長の考えをたしました(3~5ページ)。

議事は、報告、条例の改正および一般会計ほか2会計の補正予算など、また、3件の意見書を審議し、原案のとおり可決し、閉会しました。



報告

■平成24年度鷹栖町土地開発公社事業及び収支決算並びに平成25年度事業計画及び予算

標記の件の報告を受けました。

■平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書

平成24年度に予算措置した一般会計のうち、本年度に繰り越した「低所得者世帯緊急支援事業(250万円)」他3件の報告を受けました。

■平成24年水道事業会計予算繰越報告

国の補正予算措置(愛別ダム事業)のため、次

年度への繰越報告を受けました。



規約

■北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

■北海道市町村総合事務組合規約の変更
新たな団体の加盟による文言の整理です。



条例

■水道、下水道使用料の助成に関する条例の一部改正

国の法令の変更に伴う文言の整理です。



人事案件

■固定資産評価審査委員会委員の選任同意
任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。

中野 修一さん(留任)
(11線7号)

若栗 克美さん(留任)
(13線7号)

清水 和子さん(新任)
(15線16号)



その他

■小学校児童用パソコンの取得

■特別功労者の選考同意
永年、文化財審議委員として町の発展に寄与された方の特別功労者の選考に同意しました。

朝倉 光治さん
(12線15号)



意見書

■地方財政の充実・強化を求める意見書

■道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

■義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」の実現、就学保障充実など2014年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

以上3件の意見書を関係行政庁に提出しました。



補正予算

平成25年度の予算が下記のように増額されました。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	2421万3千円	47億1500万円	47億3921万3千円
(内訳)			
総務費	34万3千円	ふるさと鷹栖活動推進事業ほか	
民生費	110万3千円	社会福祉管理事業ほか	
衛生費	137万円	予防接種事業ほか	
農林費	1591万円	生産基盤整備事業ほか	
教育費	548万7千円	読書活動推進事業ほか	
国保	1327万円	8億9154万2千円	9億481万2千円
介護保険	1519万4千円	6億7858万円	6億9377万4千円

- (株)サイモンズより児童図書購入費の寄附がありました。
- 妊婦等の風しん予防接種を助成します。
- 給食センターの排水トラップ、給水ポンプを修繕します。
- 故小林勝彦様からのご寄附で、小林文庫を整備します。

大石議員は、「一括質疑方式」で質問しています。
…質疑事項を全て述べて答弁を求める方法。同一の議題について『質疑は3回まで』。時間制限なし。

質問



メロディーホール前円形車道

質問 平成24年秋に完成したメロディーホール前円形車道が3月に舗装を傷めるとのことで使用できない状況になりました。

完成して間もなく使用中止というのは、容易に納得できるものではありません。

メロディーホールは、一般の駐車場から会場までの距離が長く、高齢の方や、身体の不自由な方には、負担が大きかったので、入口前で乗降できると喜んでいました。長年待ち望んだ車道を冬期間も使用できるように今から対策を立てて実行していただきたいと思いますが、どのような改善策を考えているのか伺います。

答弁 生命の安全確保を重点に

非常時の携帯電話会社からの位置情報提供を迅速に

答弁 今後は利用できるようにする

メロディーホール前円形車道を冬期間も使用可能に

います。

答弁 舗装面を保護するため、圧雪路面を作り、その後、除雪車での除雪を行ってきました。

3月に暖気のため、圧雪路面がシャーベツト状になり、スパイク付き除雪車で除雪を行うと、舗装面を削る恐れがあるため、除雪を中止し融雪を待つこととなり車両が通行できない状況になりました。今年度は小型ショベル等を利用しながら、適正に管理を行い、極力皆さんが利用できるようにしたいと考えています。

質問 3月に道東で暴風雪により多くの方が亡くなり、総務省消防庁が遭難者の位置情報を携帯電話会社から入手する新ルールを作成しました。

これまで消防は、本人の要請以外は照会できなかったが、一定要件を満たせば、第三者からの通報でも情報取得が可能となりました。

個人情報保護など、難しい問題点もあるが、どのように考えているのか。また、今年度から、ブロードバンド用の無線基地局が設置されますが、災害時に、迅速かつ正確な位置情報提供等に活用することはできないのか伺います。

答弁 過去より行方不明者の捜索は、役場・消防・警察とで協力して行ってきました。

自治体が直接、携帯電話各社から位置情報の提供を受けることはできません。本町では、消防鷹栖支署を通じ消防本部から各社へ情報提供を要請することになります。得られた情報を活用し、生命の安全確保を最優先して、救助・捜索活動を行う考えです。

また、本年度工事をすすめるインターネット無線電波アンテナの活用は現実的には大変難しいと思います。

大石 隆 議員



坂根議員は、「一問一答方式」で質問しています。
 …質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。
 複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質 問

公営住宅のあり方について

坂根 玲子 議員

答 弁

今年度中に規則を改定したい



公営住宅

質問 現在つつじ団地・しらかば団地で10件ほどが空いていると聞いているが、少しでも無駄のない運営をするために、たかす広報・ホームページ等で入居者の募集をかけるなどの情報提供を積極的にしていくべきと考えるが。

答弁 町長 入居については、前住人の退去後修繕等を行い順次案内をしています。従来は1年以上入居待ちという実態でしたが、昨年末から短期間に14件

の退去がありました。現在も12件の入居希望者がありますが、部屋数など希望に合わない理由で、9戸が空いています。今後は、退去処理から募集までスピーディーに行い、広報でも入居募集情報を掲載していく予定です。

質問 入居者の資格は、鷹栖町公営住宅管理規則で「町内に住所を有する者または本町に勤務場所を有する者」と定められている。親の近くで住みた

い・「鷹栖に住みたい」と考える方のためにこの規則を削除すべきと考えるが。

答弁 町長 広報による募集後も空き状態が続くようであれば改定の検討をし、今年中に結論を出します。

質問 単身者でも家賃が安い世帯用住宅に入居できるようにならないか。いろいろな選択ができれば、定住促進につながるのではないか。

答弁 町長 民間アパート建設に助成を行う取り組みで、単身者・若手世帯向け住宅は充足されてきていると考えています。単身者用住宅は北野メロディー団地の特定公営賃貸住宅が利用できます。単身者の世帯用住宅への入居は所得制限があり、実際は難しいと判断しています。定住促進については、空き家対策も含め、プロジェクトチームで検討していきます。



片山議員は、「一問一答方式」で質問しています。
…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。
複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質問

商工業振興事業の効果は

答弁

事業効果を向上させるよう努めている



食べマルシェ

質問

「地場産品の販売促進」の目的で実施されている三鷹・栃木・食べマルシェへの出店派遣には、それぞれ40〜50万円の経費がかかっている。この費用対効果を検討すべきではないか。また出店にあたり公平性は確保されているか。

答弁 町長

企業や自治体との親睦・交流も目的であり、金額には換算できない効果もあります。公平性は、商工会の協力で、出店者を選出いただいています。

質問

星沢幸子氏のクッキングショーを単なる料理教室で終わらさず、

「地域の特色ある製品の開発」につながる努力が必要ではないか。

答弁 町長

参加した方には好評でした。その後の活用について確認はしていませんが、地元農産物の消費拡大につながる成果があったと考えています。

質問

軽トラ市&フリーマーケットは、実行委員会が決まった実施時期が、今になって変更が検討されているようです。開催回数も含め実行委員会の中で検討すべきで

はないか。

答弁 町長

予算説明では7月〜10月に3回程度の開催計画でしたが、変更もよいと思います。実行委員会でも十分協議をさせていただきたい。

質問

地場産センターでの展示が昨年度で終了した。その分の予算5万7千円の使い道としてインターネット上の店舗を町が開設し、町内事業者に小分けする方式は検討できないか。

答弁 町長

町の振興補助金を活用した事業者主体の活動に期待します。行政として側面的な

協力は惜しまない考えです。5万7千円の使い道は検討中です。

質問

実施された事業の検討・反省・事後報告は必ずなされるべきではないか。また各事業を有機的に結合させ、相乗効果を生むような考察もなされるべきではないか。

答弁 町長

政策ヒアリングや予算ヒアリングで内容の検証を行い、事業効果を向上させるよう努めています。事業が多岐にわたるため、9月の決算委員会で質問してください。

片山 兵衛 議員



第5回臨時会

5月31日に開催された臨時会において、条例の改正と3件の契約について審議し、原案のとおり可決しました。

■条例

【国民健康保険税条例の一部改正】 国の法令改正に伴う改正です。

■契約

【無線電波アンテナ設置工事契約】 金額 5,565万円
相手方 NEC ネットズエスアイ(株)北海道支店
【総合行政情報システムバージョンアップ購入契約】 金額 2,310万円
【介護保険システムバージョンアップ購入契約】 金額 913万5,000円
上記2件の相手方 北海道日立システムズ

第6回臨時会

7月4日に開催された臨時会において、一般会計補正予算と1件の契約について審議し、原案のとおり可決しました。

■補正予算

【一般会計】 森林総合研究所の分収造林事業受託に伴う補正です。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	380万円	47億3921万3000円	47億4301万3000円
農林費	380万円	町有林整備事業	

■契約

【除雪トラック購入契約】 金額 2,940万円
相手方 北海道日野自動車株式会社 旭川支店

【北海道町村議会議長会表彰】

鷹栖町議会議長を務める青野 敏議員が、町村議会議員として25年以上（職歴加算有）勤めたことにより、北海道町村議会議長会の自治功労者表彰を受けました。

謝辞 「このたび、表彰を受けましたことは、大変身に余る光栄に存ずる次第でございます。今後も本町発展に向けて誠心誠意努力する所存でありますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。」



【町内】両常任委員会合同で、町内の工事現場や農作物生育状況などを視察しました。



とわ北斗 家具再生工房

視察場所(工程順) -北野橋(メロディー橋)、試験ほ場、北野団地町有林、パレットヒルズ、丸山パークゴルフ場、元二中グラウンド、とわ北斗、原料トマトほ場、きゅうりほ場、北野公園、北野地区住民センター図書室、消防支署

経済福祉常任委員会・総務文教常任委員会
合同町内所管事務調査 7/4

6/27 全道町村議会議員研修会

【札幌コンベンションセンター】

「議会改革に期待する」の題で慶應義塾大学教授・片山善博氏。①チェック機能が働いていない、②現場の意見を聞いていない、③タイムリーに動けなかった、という議会の問題点を事例を挙げ指摘。公聴会で意見を聞くなど、「地域のよりどころ」としての議会の役割に期待するとの内容でした。

「今後の政局・政治展望」の題で政治アナリスト・伊藤惇夫氏。長期的な国家戦略が必要という現政権の課題や、野党の非力さを論評。



伊藤氏

具体的な実名や裏話を交えながら、参議院選にも触れ、まず、投票に行くことを呼びかけてほしいと訴えていました。

議会のうごき

2013.5.1 ~ 7.31

5月

- 22日 総務文教常任委員会 (第5回臨時会について)
- 28日 全国町村議会議長・副議長研修会
(~ 29日 東京都)
- 30日 上川地方開発期成会定期総会 (旭川市)
- 31日 **第5回議会臨時会**
上川中央部市・町議会議長会定例会議
(比布町)

6月

- 3日 経済福祉常任委員会 (第2回定例会について)
- 4日 総務文教常任委員会 (第2回定例会について)
- 5日 北海道町村議会議長会定期総会 (札幌市)
- 6日 議会運営委員会(第2回定例会の案件や意見書について協議し、会期などを決定)
- 12日 **第2回議会定例会**
議員協議会 (パレットヒルズ基本構想策定の経過についてほか)
議会報特別委員会

- 19日 長沼町議会視察来町
- 24日 上川町村議会議長会役員会
(~ 25日 東川町)
- 26日 和寒町議会視察来町
- 27日 全道町村議会議員研修会 (札幌市)
- 28日 議会報特別委員会

7月

- 4日 経済福祉常任委員会 (第6回臨時会について)
第6回議会臨時会
経済福祉常任委員会・総務文教常任委員会
合同町内所管事務調査
- 10日 議会報特別委員会
- 19日 議会報特別委員会
- 25日 総務文教常任委員会 (第7回臨時会について)
- 29日 **第7回議会臨時会**



前井文憲 さん
(14区町内会)

「ひとづくり」

まちづくりの基本方針の中に「次代へつなぐ人づくりと地域の絆」の項目があります。鷹栖町の将来をにう人づくり、次世代をにう人づくりを行うことです。

子どもたちが人として、社会生活をする上で学業も道德教育も大切です。家庭での道德教育、学校での道德教育、地域ぐるみでの一般社会常識、道德の教えが人間・人格形成において最も重要です。

子どもの頃から将来に向かって「志・夢」を育む教え、鷹栖町の自然の豊かさ・生い立ち・誕生・産業構造・歴史の伝承等、現状分析と正しい知識の教えが次代をにう人材育成に必要な不可欠なことと考えています。

最近、近所の人たちとの会話が薄れてきています。農村部では隣との交わりは多いようですが、新興住宅街では、自治会を通じての関わりはあっても、隣との付き合いは少なくなっているのが現実です。

助け合い、お互い様の精神の醸成が必要です。「人づくり・地域との絆」を大切に、まちづくりに少しでもお役に立てればと思っています。

■ わたしの一言 ■

「私たちにできること」

2011年3月の大震災による原発事故後、福島県を中心に様々な地域に放射能が降り注ぎました。それはいまだにあらゆるところに残り続け、人間や自然界への影響は多大です。

公園や道路、家の周辺に残る放射能から受ける外部被爆、食べ物から受ける内部被爆。殊に成長途中にある子どもの被爆は遺伝子を傷つけ、様々な病気を引き起こす可能性があります。

チェルノブイリ事故後、一時でも放射能のある場所から離れることで、子どもたちの免疫力が上がり、発病しにくくなるのがわかっていきます。震災後、自分たちに何ができるのだろうかという想いが福島の子どもの保養をする活動につながりました。日頃、土や葉、花を摘むことなど、「当たり前」のことを制限されている子どもたちが鷹栖町で何も気にせず思い切り遊んでほしい。

この夏も30人の子どもたちがやってきます。まだ、何も終わっていない『福島』を忘れないことにもつながればと思います。



松下理香子 さん
(10区町内会)

あしがき

夏真っ盛り、春の遅れを取り戻し、稲の花も豊沃の秋を思わせるこの頃、祭ばやしがすぐそこに聞こえています。

議会だよりも「孔雀草」に名前を変えて、2度目の発行になります。「孔雀草」の感想は…

第151号は、3名の一般質問と条例改正・補正予算の内容です。

わたしの一言にご協力いただいた前井文憲さん、松下理香子さん、ありがとうございました。

今後も「孔雀草」を愛読していただけるように、編集委員一同努力してまいります。

■ 次回の定例会は9月です

鷹栖町議会

議会に関するお問い合わせはこちらへ

〒071-1292

北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目
5番1号

TEL 0166-87-2111

FAX 0166-87-2196

mail:gikai@town.takasu.hokkaido.jp